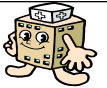


# キャリア通信

2024年3月



富山赤十字病院

研修センター・看護部

Vol.114

キャリア開発

今年度最後のお便りとなりました。令和6年1月1日新年早々、能登半島地震が発災し、甚大な被害をもたらしました。病院は幸いにも被害は少なく、日常を取り戻し様々な研修やイベントが通常どおり行われています。現在、研修センターは例年通り、次年度の教育研修計画と新人を迎える準備を進めています。



令和6年能登半島地震における  
当院の対応(救護派遣・病院支援・救護活動を語る会等)



## 【救護班出発式】



医師より  
力強い挨拶！

平岩院長  
より激励  
の言葉！

能登半島地震発災時、病院は災害対策本部を立ち上げ、職員は患者さんの身の安全を確保しながら余震に備え、勤務にあたりました。全国の赤十字はネットワークを活かし、被災地に向け救護派遣・病院支援を行っています。

当院からもDMATや救護班が出動し、避難所での診療やこころのケアにあたっています。今後、甚大な被害に対応しながら救護派遣やこころのケアも継続されていきます。研修センターでは、後方支援として「こころのケア相談窓口」を開設し、救護活動を終えた派遣者たちに大変だった思いを吐き出してもらうための「救護活動を語る会」を実施しています。

## 【救護活動を語る会】



水も電気も止まり、トイレ事情が一番大変！被災者の診療と思いを受け止めることに務めました。

救護員としての赤十字看護師育成研修(42時間)  
新人看護師：令和6年1月26日(金)・2月20日(火)  
2年目看護師：令和6年2月16日(金)



赤十字看護師フォローアップ研修(14時間)  
11月28日(火)・29日(水)



難しい！  
トリアージタッグ  
の記載方法

危険区域が  
よくわかる！  
富山市洪水  
ハザードマップ  
の色付け！



救護員としての赤十字看護師の育成研修では、実際に能登半島地震で救護活動した看護師が講義を担当しました。リアリティある話に耳を傾け、真剣に受講していました。病院に残る勤務者も赤十字救護員として、被災者を思いながら看護活動できる人材の育成と赤十字の継承に努めています。



研修修了証を授与！  
平時から災時に備え、  
リーダーとして救護活動できる  
様に準備していきます！

全職員BLS・AEDに関する研修  
令和5年度は、6月～7月・2月～3月に開催

当院は急性期病院であり、全職員がBLS・AED研修を受け、一時救命処置を実施できることが求められています。令和5年度と6年度の2年間で全職員が研修を受講できる様企画しています。研修医やICLS研修修了後の看護職員がインストラクターとなって指導します。



大丈夫ですか？  
意識なし！  
呼吸なし！

看護補助者研修  
褥瘡ケア：2月14日(水)

看護師との協働で看護ケアに従事する看護補助者は、日々の体位変換を安全安楽に行えるよう褥瘡対策予防の正しい知識と手技を身につけていきます。



正しい体位変換  
で患者さんが楽  
になり、褥瘡防  
止に繋がります